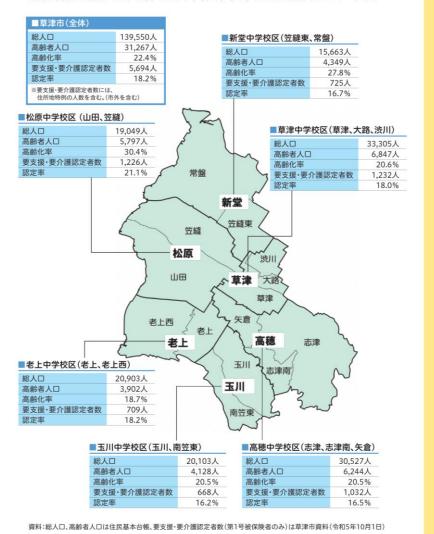
『人口』および『認定者数』の現状と今後の見込について

草津市

日常生活圏域

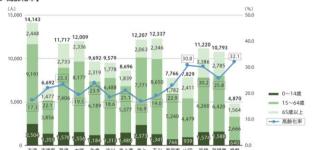
本市においては、小学校区を最小単位の生活基盤とした上で、高齢者保健福祉施策の取組 の継続・発展の観点から、中規模である中学校区(6学区)を日常生活圏域としています。



高齢者を取り巻く現状と将来の姿

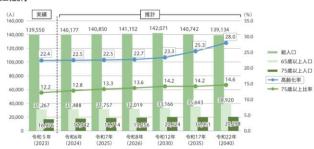
高齢者の現状

【学区(区)別人口·高齢化率】



高齢者人口および要支援・要介護認定者数の将来推計

【高齢者の将来人口推計】



【要支援・要介護認定者数の推計】

